

事業概要

応募No.	11		
事業主体	奈良県	事業箇所	奈良県奈良市石木町 ～大和郡山市城町
応募者名	奈良県道路建設課		
ふりがな 事業名称	やまととしけいかくどうろ 3・6・128 ごういしきじょうせん 大和都市計画道路3・6・128号石木城線		
事業概要 (400字以内)	本路線は、北大和地域の高度医療拠点病院であり、地域医療を支える役割をもつ奈良県総合医療センターのアクセス道路として位置付けられた重要な路線である。 現道の主要地方道枚方大和郡山線のバイパスとなる本路線と同医療センターを一体的に整備し、周辺エリアからの安全で確実なアクセスルートを確保することにより、質の高い医療の効率的な提供を図る。 また、事業区間周辺の現道は狭隘で車両の離合 が困難な状態であるため、本路線の整備により、当該道路の交通負荷を軽減し交通の円滑化を図る。		
事業規模	事業延長(km)	1. 0km	
	幅員(m)	7～10. 5m	
	事業期間(和暦)	平成24年度～平成29年度	
	事業費(億円)	約33億円	
URL	—		

事業位置図

(奈良県：石木城線)



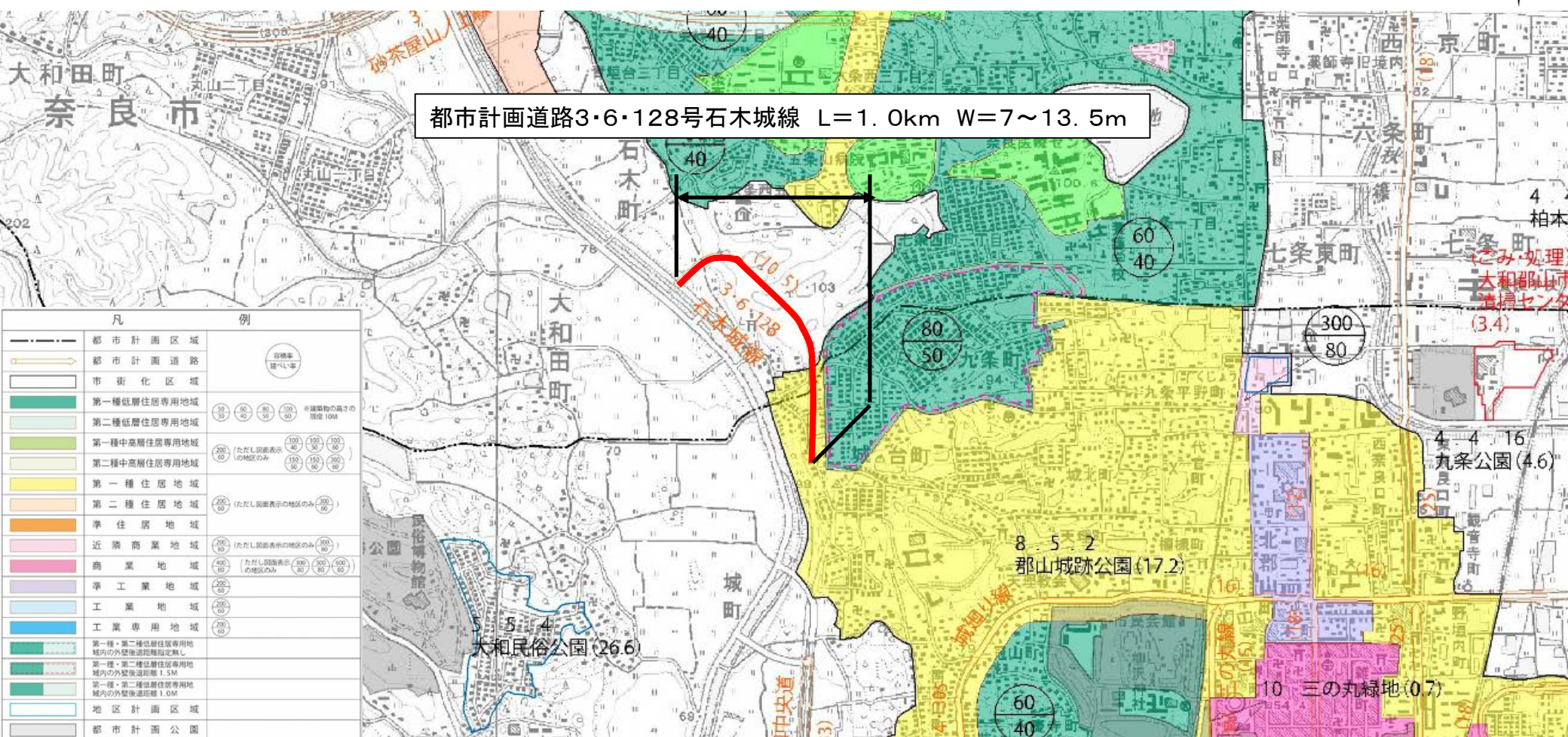
当該箇所



奈良県



都市計画道路3・6・128号石木城線 L=1.0km W=7~13.5m



第34回全国街路事業コンクール応募資料 様式1

路線全体の進捗状況

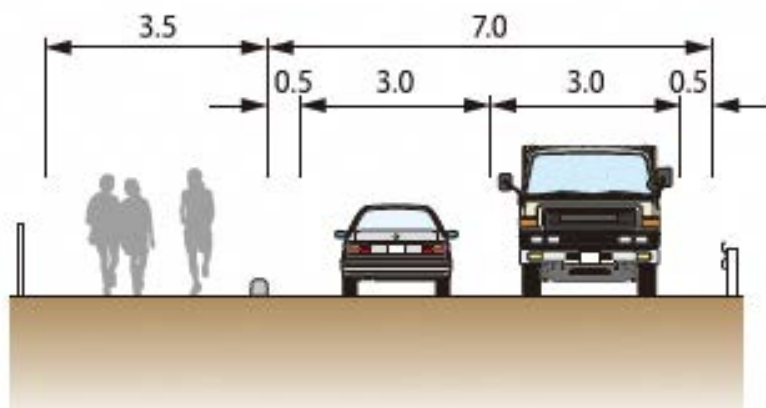


・「地理院地図」(国土地理院) (<https://www.gsi.go.jp/>) をもとに作成

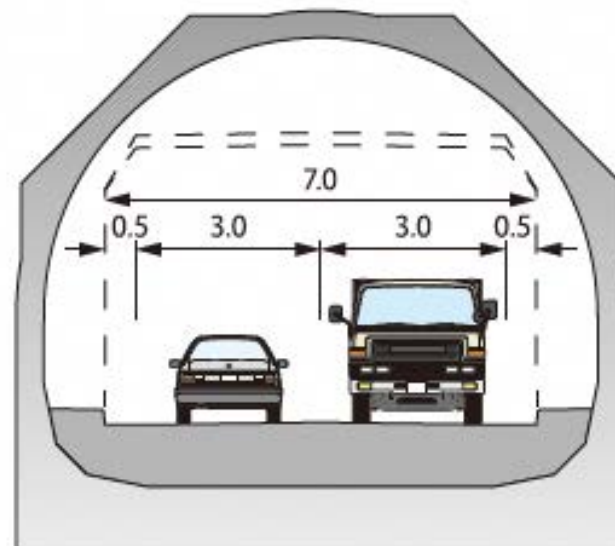


横断図

【一般区間】



【トンネル区間】



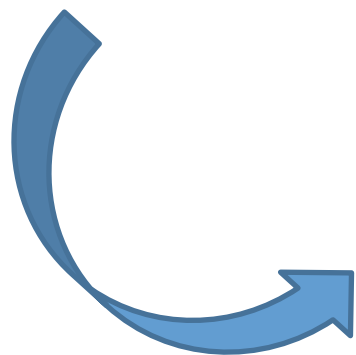
事業前写真

(奈良県：石木城線)

H25年5月撮影



完成後写真



- 県北和地域の各方面から迅速な救急搬送ルートを確保することにより、「絶対に断らない救命救急システム」の構築に貢献します。
- アクセス道路を整備することにより、路線バスや自動車等による新病院へのアクセスが容易となることから、来院する患者等の負担軽減に貢献します。



地域住民の安全な暮らしを確保！

- 幅員が狭く車両の対向が困難な現道に流入する交通が供用するバイパス道路に転換されることにより、**地域住民の安全な暮らしを確保**します。
- 現道交通をバイパス道路に転換することと併せて、歩道を整備することにより、通学する**児童・生徒の安全を確保**します。

走行環境の改善

<石木城線>

①



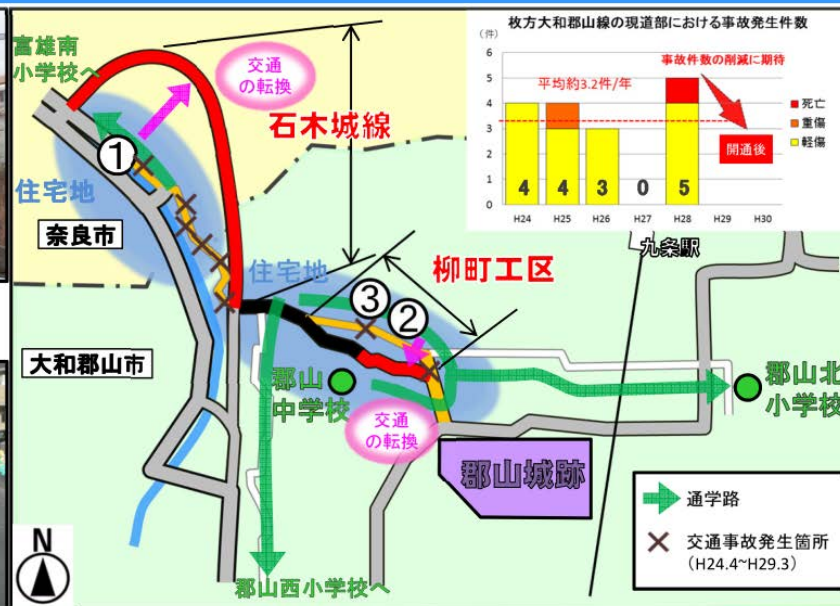
<柳町工区>

②



地域の安全性が向上

③



城下町（大和郡山）の更なる活性化に貢献！

■現道の幅員が狭いため、遠回りをしていた大阪方面からの観光バス等が整備されたバイパス道路を通行することにより、城下町（大和郡山）までの所要時間が短縮され、観光客数の増加による**地域の活性化に貢献**します。

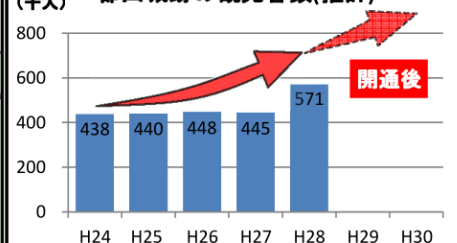
大和郡山市中心部へのアクセスルートが強化



中町ランプから大和郡山市街地への所要時間



郡山城跡の観光客数(推計)



大和郡山市の名所

郡山城跡



①郡山城天守台展望施設



②箱本館「紺屋」



③自動改札機型の金魚水槽



【工夫したポイント】

トンネル区間上部の有効な土地利用及び良好な医療環境の確保

- ・本路線の一部をトンネル構造とすることにより、トンネル区間の上部空間を、奈良県総合医療センターの駐車場や緑地ゾーンとして活用



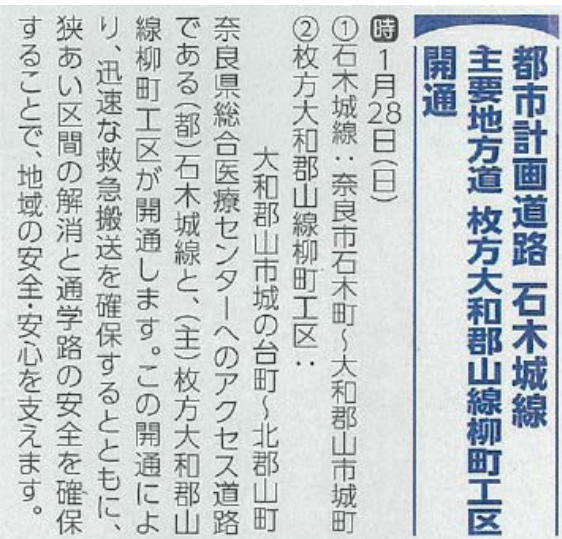
奈良県総合医療センター開院時期との調整

-
- 第二阪奈有料道路
- 中町ランフ
- 奈良県総合医療センター
(H30年5月1日開院)
- 石木城線
L=1,000m
- H25年度供用済
L=300m
- 郡山中学校
- 郡山城跡
- 大和郡山市役所
- JR郡山駅
- 近鉄郡山駅
- 大和郡山広陵線
- 大和郡山環状線
- 矢田寺線
L=600m
- 矢田寺
- 奈良市
- 西ノ京駅
- 奈良大和郡山環状線
- 奈良県総合医療センター完成イメージ



奈良新聞(2017年12月22日)

奈良新聞(2018年1月27日)



奈良新聞(2018年1月30日)

県民だより(2018年1月号)